

大阪府サッカー協会 4種委員会
審判部部长 荒尾 信仁

全日本少年サッカー大会運営に関する確認並びに周知徹底のお願い

平素は第4種委員会事業にご理解ご協力賜り、誠に有難うございます。過日、第36回全日本少年サッカー大会大阪府予選大会が開幕いたしましたことにもない、審判部から改めて皆様にご確認して頂きたいこと、周知を図って頂きたいことがあり、ご連絡させて頂きました。下記事項をご確認ください、予選大会のスムーズな運営と選手達の安全の確保のため、皆様のご協力をお願い申し上げます。

記

1、大会規定 交代選手欄「自由交代」について

大会要綱に記載がありますが、本大会は（公財）日本サッカー協会「サッカー競技規則」最新版に準じて運営しております。4種リーグのように交代ゾーンを設け、主審の許可なしに選手が自由に入出りできるという交代ではありません。また、第4審に交代を告げ、第4審がインプレー中に選手を交代させることもありません。一度退いた選手が、再びプレーすることができるということです。**競技規則に則った交代手続、第4審に交代選手を告げ、主審の許可（勿論アウトオブプレー時に）を得て交代するようにしてください。**

2、装身具の着用

メガネの着用については、審判員が判断するものではありません。審判員は、許可された眼鏡が安全であるかどうかを判断するものです。許可された眼鏡と言いますのは、スポーツ眼鏡（スポーツゴーグル）のことを言います。試合開始前のメンバーチェックの際、レガースや爪のチェックを行う際に、メガネのチェックを行ってください。

以上です。では何卒宜しくお願い申し上げます。